

インフォメーション

※ インクルーシブ事業連合主催及び会員団体主催の企画や講座をご案内しています

生活クラブの学校「はたらく」のクラス

第1回 キャリアコンサルタントの伊奈健二さんとあなたの中に眠る資源を見つけましょう!

3月15日(土) 13:30~16:00

就業マッチング事業から見える「はたらく」現状と課題について自分の内なる思いに気づき、言葉にしてみましょう!



第2回 地域で起業するための事例紹介とワークショップ

3月29日(土) 10:30~15:00

地域で元気に活躍しているみなさんの事例を参考に、起業を具体的にイメージし、それぞれ自分の夢をつめこんだ設計図を作ってみます。起業に必要な設立までの手順、社会制度のポイントも学びます。

会場: 生活クラブ館 (小田急線経堂駅から徒歩3分)

参加費: 組合員 600円 一般 1,600円 全2回参加の場合は組合員 1,000円、一般 3,000円

申し込み・お問い合わせ: 生活クラブ東京 政策調整部 理事会事務局 TEL03-5426-5202

フォーラム どう変わる? どうする? 地域のしくみ 介護保険制度改定 最新情報!

NPO法人アピリティクラブたすけあい (ACT) ・インクルーシブ事業連合共催

4月5日(土) 13:30~15:30

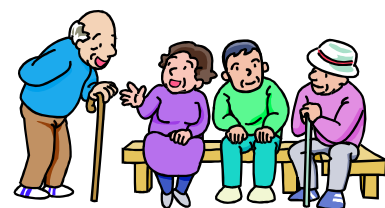
会場: 生活クラブ館 地下スペース (小田急線経堂駅 徒歩3分)

厚生労働省の担当者を迎え、国が描く地域包括ケアシステムについて学び、私たちの地域はどうあるべきかをみんなで話し合います!

参加費: 無料

お申し込み・お問合せ: NPO法人アピリティクラブたすけあい (ACT)

TEL03-5302-0393 FAX03-5302-0394 担当: 大谷・北後 (きたご)



サポーター募集中! あなたの1日10円で、つながり・支えあう豊かな地域社会をつくりましょう!

サポーターとは『地域ごとに必要な機能をつくり、市民が参加し利用するまちづくり型福祉』を推進し、豊かな地域社会づくりにつなげるために、インクルーシブ事業連合の運営および助成の財源を寄付で支える、個人または団体のことです。

<会費> 個人 3,600円/年 団体 10,000円/年

※生活クラブ組合員の場合、登録制で300円/月を共同購入代金と一緒に引き落としができます。

★サポーターになるには、下記の登録申込書をファックスまたは郵送していただくか、ホームページのお申し込みフォームからご登録ください。URL <http://inclusive-gr.com/>

郵送先: 〒156-0051 世田谷区宮坂 3-13-13 3F「生活クラブ・東京」内 インクルーシブ事業連合

ファックス: 03-5426-5203 電話: 03-5426-5207

お名前			
ご住所	〒		
電話番号		メールアドレス	
所属	・一般 ・助成を受けた団体 ・生活クラブ生協 (組合員コード:) ・運動グループ (団体名:) 会員・メンバー ・その他 ()		
申し込み口数	個人 () □ 1 □ 3,600円/年	団体 () □ 1 □ 10,000円/年	

※ ご記入いただいた個人情報は、インクルーシブ事業連合のサポーター登録およびお知らせの送付に限り使わせていただきます。

つながって実現! 市民主体のまちづくり型福祉

インクルーシブ通信

2014年3月
VOL.7



発行: 生活クラブ運動グループ・インクルーシブ事業連合 発行責任者: 土谷雅美 <http://inclusive-gr.com>

〒156-0051 東京都世田谷区宮坂 3-13-13 生活クラブ・東京内 TEL 03 (5426) 5207 FAX 03 (5426) 5203

「共にはたらく」場を増やそう

就労支援事業サポート検討プロジェクト報告

障がいの有無などにかかわらず「共にはたらく」場を増やすことは、インクルーシブな地域社会の実現につながります。「はたらく」ことは生きることにつながり、どんな状況にあっても誰でも平等に働く機会を保障されるべきです。しかし、障がい者、シングルマザー、外国人など社会的に不利な立場に置かれている人の就労は困難な状況にあります。生活クラブ運動グループには、就労困難な状況に置かれている人と共にはたらく事業所がありますが、伴走者の人件費の捻出など、継続に困難を抱えています。そうした課題を団体個有の問題とせず、市民参加型のサポートのしくみづくりを検討するため、昨年5月、インクルーシブ事業連合運営委員会のもとにプロジェクトを立ち上げました。



軽食喫茶・受託事業(ポスティング、封入作業等)を行うワーキング・コレクティブ(風ふう)

障がいの有無や手帳の有無にとらわれず、運営も参加型ですすめている団体にとっては、現在の福祉制度を活用しにくい側面もあります。



お掃除・草取り・ポスティング・手作り品作成などの事業を行うNPO法人 コンチエルティーン

公的支援をはじめとし、社会全体で支えていく必要がある不可欠ですが、「共にはたらく」ことを支援する公的なしくみがない中で、生活クラブ運動グループの実践から問題提起をしていくことは重要な意味があります。

インクルーシブ事業連合が持っている資源として①情報の受発信、②運動グループとのネットワーク、③助成制度があります。その資源を最大限活用して、例えば、共に働く事業所の社会的価値を打ち出しながら、全体でアピールすることで新規の仕事呼び込み受注した仕事を振り分ける、インクルーシブ通信やホームページで団体の情報を発信し、寄付を呼びかける、インクルーシブの助成制度で共にはたらく事業所への支援の枠を設けるなどの提案がプロジェクトから出されました。これを受け、インクルーシブ事業連合運営委員会では、来年度に向けて具体的な取り組みを検討していきます。

2013年度・第2回インクルーシブ助成先(詳細は次号から順次ご紹介します。)

- ①夕飯プロジェクト/砧・多摩川あそび村(世田谷区)助成額:374,000円
 - ②NPO法人による新たな児童発達支援事業の開設/NPO法人特別支援教育研究会(文京区)助成額:500,000円
 - ③ほっとスペースまちの縁がわ・美住(サテライト)/東村山・ワーカーズまちの縁がわ本町(東村山市)助成額:64,000円
 - ④DV相談・同行支援事業/こだいらDV防止ネットワーク(小平市)助成額:165,000円
- ★2013年度2月助成合計額:1,103,000円

2014年2月11日現在
インクルサポーター
300人・318口
目標 2000口

【インクルーシブ事業連合構成団体】生活クラブ生協・東京/23区南生活クラブ生協/北東京生活クラブ生協/多摩きた生活クラブ生協/多摩南生活クラブ生協/NPO法人アピリティクラブたすけあい(ACT)/社会福祉法人悠遊/東京ワーカーズ・コレクティブ協同組合/東京コミュニティパワーバンク/NPO法人市民シンクタンクひと・まち社/認定NPO法人まちぽっと/東京・生活者ネットワーク